



本田 清子さん(S43年卒)
紺野 礼子さん(S47年卒)

学園近況

能動的な学びの場として

教頭 井澤 治

前号でご紹介した中央棟の工事も順調に完了し、昨年4月から新校舎(中央棟)の使用を開始しました。3階には今回の工事の目玉となるアクティブラーニング室を2室設置しました。今、全国の教育現場では学習者である生徒が自ら主体となって、能動的に学ぶことができるような授業を行う学習方法、すなわち「アクティブラーニング」を取り入れることが盛んに行われています。また、大学入試の際にもこのような学習の成果を問うような内容が検討・出題されています。本校では以前からこのような学習方法を各教科で研究していましたが、今回ハード面の環境(超短焦点型プロジェクターや可動式机と椅子、ホワイトボードなど)が整い、特に若い先生方が中心となって使用の順番待ちになるほど意欲的な取り組みがなされています。

昨年末、野球部が春の選抜大会「21世紀枠」の山形代表にノミネートされたことが大きな話題となりました。冬場の過酷な環境の中でも練習方法を工夫し、東北大会に連続出場するなどの実績が評価されました。残念ながら最終的に全国3校の枠に入ることはできませんでしたが、41年連続インターハイ出場を果たした陸上競技部ともども今後の全国的な活躍がとても楽しみです。

6/24

モン
トビ
ュー
米
沢

備えあれば憂いなし

高橋 有子 (S五十二年卒)

今年と同窓会総会において、佐藤せつ会長の退任にともない、後任に鈴木京子さんが会長に、副会長に西山信子さんと近野太郎さんが新任されました。新役員の皆様には九里学園創立百二十周年に向けての活躍を期待したいものです。

よる「万一の時、災害が起こった時の食事の作り方」を実践していただきました。家庭にある耐熱ポリ袋を使ってごはんを炊いたり、肉じゃがを作ったりと、口も手もフル活用の興味深い内容でした。ライフラインは常にあるものではなく、いざという時、身の周りのものを使って生きぬく方法を学んだ貴重な研修会でした。

総会報告

新役員の紹介



会長 鈴木 京子 (S五十八年卒)

副会長 西山 信子 (S四十五年卒)

新井 千香代 (S五十九年卒)

渡部 達也 (H十四年卒)

斉藤 雄大 (H十四年卒)

近野 太郎 (H十九年卒)

幹事 大久保洋子 (S四十二年卒) 町田 悦子 (S四十五年卒)

斎藤久美子 (S四十九年卒) 高橋 有子 (S五十二年卒)

小関 道子 (S五十八年卒) 松浦 誠子 (S六十一年卒)

若林あい子 (H十二年卒) 鈴木沙有理 (H二十三年卒)

監事 鐘水美恵子 (S四十三年卒) 鈴木 里佳 (S六十年卒)